

梅雨明けが特定できない

ご存知の方も多いと思いますが、8月10日、仙台管区気象台は「今年（2009年）は、東北地方（北部・南部とも）の梅雨明けを発表しない」とお知らせしました。梅雨入り・梅雨明けについては、春から夏にかけての実際の天候経過を検討して、あらためて期日を確定します。検討した結果、9月1日にお知らせしたように、今年は梅雨明けを特定しないことになりました。また、東北北部の梅雨入りは、当初は6月11日ごろと発表しましたが、平年より8日早い6月4日ごろとなりました。

東北北部で梅雨明けが特定できなかったのは2003年以来で、統計を取り始めた1951年以降では、1993年、1998年、2001年、2003年に続いて5回目です。

梅雨入り・梅雨明けに関するQ&A

Q どうして気象庁は梅雨入り・梅雨明けを発表しているの？

A 梅雨は、大雨による災害が発生しやすい時期であり、防災意識の向上を図っていただくためと、曇りや雨の日が多くなって、生活にも様々な影響を与える季節でもあり、社会的関心が高いためです。

Q 梅雨入り（明け）したときに、「〇〇日ごろ梅雨入り（明け）したと見られる」というあいまいな表現を使うのはなぜ？

A 梅雨は季節の変化であり、数日にわたる移り変わりの時期があるためです。また、梅雨入り・梅雨明けの発表は、週間予報を参考にした予報の一種なので、確定的な表現は使っていません。

Q 梅雨入り・梅雨明けの日をあとで修正するのはなぜ？

A 梅雨入り・梅雨明けの発表は、予報の一種ですから、いつも正確であるとは限りません。一方、梅雨入り・梅雨明けの期日は、防災情報や予報技術を向上させるための統計資料として重要なので、なるべく正確な期日を残す必要があります。このため、後日、春から夏の天候経過を改めて検討したうえで、梅雨の期間を確定し、それをお知らせしています。検討した結果、発表した期日と異なる場合もありますが、最初の発表を修正することが目的ではありません。

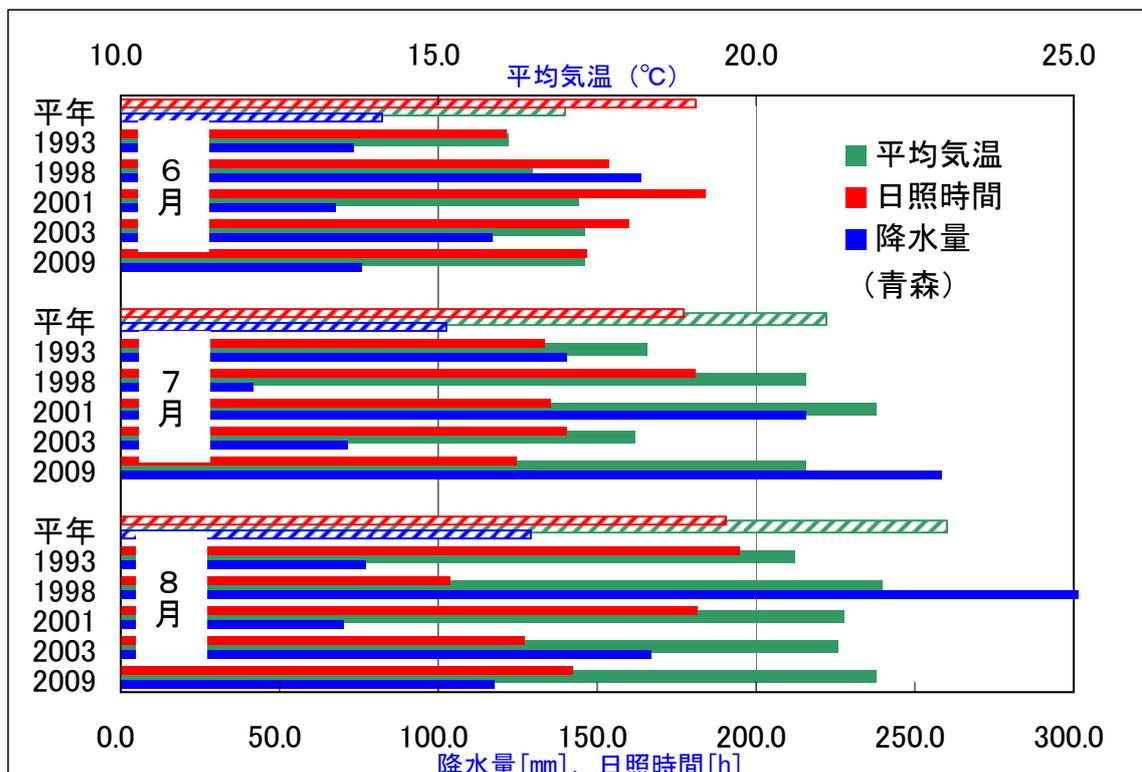
Q 8月10日に梅雨明けを発表しないと決めたのは、早くないですか？

A 梅雨は、春から夏へ季節が移る過程で、ある期間、曇りや雨の日が多くなる季節現象です。ですから、暦の上でこれから秋になるという「立秋」を過ぎてから梅雨明けを発表しても、情報価値がそれほど高くないと考えられます。このため、立秋を目安に、梅雨明けを発表しないことにしています。

ただし、事後に検討した結果、明らかに梅雨明けが特定できるようであれば、立秋以降でも梅雨明けを確定することがあります。

梅雨明けが特定できない年というのは、8月に入っても、夏の高気圧に覆われて暑い日が続くような時期がなかったということです。つまり、どちらかと言えば、天候が不順だったこととなります。今年を振り返ってみると、青森で日最高気温が30℃以上の真夏日となった日数は、6月が2日（平年は0.4日）、7月が0日（同3.9日）、8月が2日（同7.6日）と、夏らしい暑さの日が少なかったことがわかります。このため、梅雨期から盛夏期への移行が不明瞭で、梅雨明けは特定できませんでした。

過去に梅雨明けが特定できなかった四年を振り返ると、1993年や2003年のように、冷害のため稲作が記録的な不作だった年が含まれています。ちなみに、その四年の青森県における米の作況指数は、それぞれ28、96、99、53でした。2001年の作柄は平年並みだったように、梅雨明けが特定されなかった年はいつも不作になる、というわけではないようですが、今年も、日照不足や多雨、低温の時期があったので、作柄が心配になります。



そこで、梅雨明けが特定されなかった年の、青森における6月から8月までの平均気温、日照時間、降水量を比較してみました。梅雨明けが特定されなかった年は、平年に比べて7月や8月の日照時間が少ないことが多いようですが、降水量は多い年もあれば少ない年もあります。冷害のあった1993年と2003年に特徴的なのは、7月の平均気温がかなり低かったことです。特に冷害のひどかった1993年は、6月と8月も低かったことが分かります。これに対し、日照時間や降水量は、多かったり少なかったりで、他の年と比べてもこれといった特徴はありません。

月平均気温や日照時間の月合計などは、天候経過の一面でしかありませんので、この資料だけでどういう夏だったかを表すことは十分できないかもしれませんが、気温に関して言えば、今年は、日照時間は少なかったものの、1993年や2003年のような極端な低温ではなかったことが分かります。

この先も穏やかな天候が続いて、無事、収穫の時期を迎えられることを願っています。

(この原稿の作成 技術課 外崎)



気象庁

国土交通省 気象庁 青森地方气象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411



国土交通省

気象庁ホームページ: <http://www.jma.go.jp>

青森地方气象台ホームページ: <http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/aomori/>